

2009年質量分析学会同位体比部会プログラム

2009年12月2日～4日：箱根高原ホテル

口頭発表

(○は発表者)

12月2日	14:00-14:20	O-1	微量鉛の同位体測定と石灰岩Pb-Pb年代測定	○能田成・王博賢・游鎮烽(台湾成功大・地球)、内尾優子(科博)、磯崎行雄(東大院・総合)、丸山茂徳(東工大院・地球惑星)
	14:20-14:40	O-2	Rb-Sr age dating from the granitic bodies in the east of Sanandaj (NW-Iran)	○Hossein Azizi (Univ. of Kurdistan, Mining Dep.), Tsuyoshi Tanaka, Yoshihiro Asahara (Nagoya Univ.)
	14:40-15:00	O-3	Te-Xe dating of hydrothermal deposits	○高岡宜雄・中村智樹(九大)、長尾敬介(東大)
	15:00-15:20	O-4	隕石中の炭酸塩のMn-Cr年代測定	○藤谷渉・杉浦直治・市村康治(東大院理・地球惑星)、高畑直人・佐野有司(東大・海洋研)
	15:20-15:40	O-5	再び今、鉱物資源を考える：同位体比・質量分析に基づく鉱床成因研究	○森下祐一(産総研・地質)
	15:40-16:00	O-6	鉄隕石の宇宙線照射起源希ガス分析	○馬上謙一(東大院理)・本田雅健(日大)・長尾敬介(東大院理)
	16:15-17:15	特別講演	同位体比部会で発表しなかったいくつかの話	○野津憲治(東大院理)
	17:15-18:00		ポスターショートプレゼンテーション(1分間/件)	
	20:00-23:00		ポスター発表	

口頭発表(つづき)

12月3日	9:00-9:20	O-7	ICP質量分析計内での非質量依存型同位体分別について	○平田岳史(京大院理)、深海雄介(東工大院理工)
	9:20-9:40	O-8	イオン周りの水の酸素同位体分別一酸素同位体分別係数に及ぼす塩効果	○垣内正久(学習院大理)
	9:40-10:00	O-9	β -Lawを用いた質量分別補正計算法について	○昆慶明(産総研)、平田岳史(京大・地惑)
	10:00-10:20	O-10	親鉄性元素分析のための金属標準試料の合成	○横山隆臣・平田岳史(京大院理・地惑)、今井崇暢・横山哲也・高橋栄一(東工大院理工・地惑)、鈴木敏弘(IFREE/JAMSTEC)、竹山雅夫(東工大院理工・材料)
	10:20-10:40	O-11	錯形成反応系におけるネオジム同位体の同位体分別について	○野村雅夫(東工大・原子炉研)、I. M. ISMAIL(カイロ大学・工学部)
	10:40-11:00	O-12	火成岩試料のバリウム同位体分別と質量依存性の検証	○大野剛(東大院理・地殻化学)、平田岳史(京大院理・地惑)
	11:10-12:10	特別講演	たどりつかなかったバリウム同位体測定への道	○田中剛(名大院環境・地球)
	13:00-13:20	O-13	古海藻資料を用いた初期 ¹²⁹ I/ ¹²⁷ I比の検討	○宮入陽介・松崎浩之(東大院工)・阿部剛史(北大博物館)・近藤玲介(日大文理)
	13:20-13:40	O-14	放射性炭素を用いたコンクリート構造物の健全度診断法の開発	○浅原良浩(名大院環境・地球)、南雅代(名大・年測セ)、丸山一平(名大院環境・都市)、吉田英一(名大・博物館)、田中剛(名大院環境・地球)
	13:40-14:00	O-15	化石骨中のストロンチウム同位体分析	○南 雅代(名大・年測センター)
	14:00-14:20	O-16	中央インド洋、南緯16°付近のドード溶岩平原ではなぜマグマ生産量が高く、最もマントルブルーム的な化学組成を示すか？	○折橋裕二(東大・地震研)・マルコ・マニアーニ(元東大・地震研)・町田嗣樹(東大・海洋研)・根尾夏紀(新潟大・理)・安田 敦(東大・地震研)・玉木賢策(東大・工)
	14:30-14:50	O-17	南極表層雪より回収された宇宙塵の希ガス同位体分析	○赤井田智宏・馬上謙一・中嶋大輔・長尾敬介(東大院理・地殻化学)
	14:50-15:10	O-18	レーザー希ガス抽出法による抽出効率の検証	○松田伸太郎・馬上謙一・長尾敬介(東大院理・地殻化学)
	15:10-15:30	O-19	MC-ICP-MSと気化法を用いたRe-Os同位体組成迅速測定方法の開発	○野崎達生・鈴木勝彦(JAMSTEC・IFREE)、Ravizza, G.(ハワイ大)、木村純一・常青(JAMSTEC・IFREE)
	15:30-15:50	O-20	オスミウム同位体を使って隕石衝突を検出する	○鈴木勝彦(海洋研究開発機構)
	16:25-18:00	特別学術講演	マルチターン飛行時間型質量分析計の開発とその応用	○豊田岐聡(阪大院理・物理)

口頭発表(つづき)

12月4日	9:00-9:30	O-21	高温火山噴気ガス中の一酸化炭素の炭素・酸素安定同位体組成が示すもの	○角皆 潤・小松大祐・安齋沙耶・中川書子・井尻 暁(北大院理)
	9:30-9:50	O-22	大気ヘリウム同位体比：時間的・空間的変動	○佐野有司・古川由紀子・高畑直人(東大海洋研)
	9:50-10:10	O-23	海洋玄武岩の希ガス同位体組成総覧一全マントル対流は必要ですか？一	○山本順司(京大院理)・Mark D. Kurz (WHOI)
	10:10-10:30	O-24	赤外線観測によって太陽の酸素同位体比を調べる試み	○山田明憲・小嶋稔(東大院理・地惑)、笠井康子(NICT)、Kaley Walker・Perter Bernath
	10:30-10:50	O-25	Metamorphism and Brecciation of the Eucrite TIL 07014	○Park, Chang Kun(北大・院理)、Choi, Byeon-Gak(Seoul National University, Korea)、Lee, Jong Ik(韓国極地研)
	10:50-11:10	O-26	Allende隕石に含まれるCAI-コンドリュール複合物質の岩石学とO、Mg同位体組成	○若木重行・伊藤正一(北大院理)・田中剛(名大院環境)・塚本尚義(北大院理)
	11:10-11:30	O-27	希ガス質量分析計への四重極レンズイオン源搭載の試み～その4～	○角野浩史・長尾敬介(東大院理・地殻化学)
	11:30-12:00		(ビジネスミーティング)	

ポスター発表

31件 12月2日(水)20:00-23:00

P-1	インドネシア・ジャワ島の石筍における過去250年間の炭素・酸素安定同位体比変動	○渡邊裕美子・坂田周平・泉谷健太郎(京都大学)、坂井三郎(JAMSTEC)、中井俊一(東京大学)、松岡廣繁・山田誠・大沢信二(京都大学)、Budi BRAHMANTYO・Khoiril A. MARYUNANI(ITB)、田上高広・竹村恵二・余田成男(京都大学)
P-2	数万年の火山岩のK-Ar年代測定の試み	○佐藤佳子(JAMSTEC, IFREE)、武部義宣(山形大院・理工)、伴雅雄(山形大理)、熊谷英憲(JAMSTEC, IFREE)

P-3	レーザー誘起蛍光法による同位体分析法の性能改善に関する検討	○酒井拓馬・渡辺賢一・瓜谷章(名大院工・マテ理)・富田英夫・井口哲夫(名大院工・エネ理)
P-4	誘導結合プラズマ-レーザー共鳴イオン化質量分析法におけるイオン化・イオン収集方法に関する検討	○所俊之(名大工)・樋口雄紀・渡辺賢一・富田英生・瓜谷章・井口哲夫(名大院工)
P-5	火山ガスブルーム中のH ₂ 同位体組成を用いた遠隔温度測定法開発	○安齊沙耶・角皆潤・中川書子・小松大祐(北大院理)
P-6	岡大・地球物質科学研究センターにおける全希ガス測定に向けた取り組み	○宮川千絵・松本拓也(岡大・地球物質)
P-7	局所同位体分析のための新しいレーザーサンプリング法の開発	○岡林謙起(東工大院理工・地惑)・横山隆臣(京大院理・地惑)・山本伸次・横山哲也(東工大院理工・地惑)・平田岳史(京大院理・地惑)
P-8	テクタイト中の希ガスはガラスに入っているのか気泡中か?	○下良拓・松田准一(阪大院理・宇宙地球)
P-9	スーパープレュームを起源とする海山の同位体組成の変遷	○下田玄・石塚治(産総研)・山下勝行(岡大・神大)・吉武美和(極地研・神大)・小笠原正継・湯浅真人(産総研)
P-10	硫化水素湧水に関する同位体地球化学	○丸岡照幸(筑波大学・生命環境)
P-11	溶存酸素の三酸素同位体指標を用いた西部北太平洋亜熱帯域の一次生産量定量	○佐久間博基・石村豊穂・中川書子・角皆潤(北大院理)
P-12	古代人の移動解明に向けての基礎データ—九州・四国地域の ⁸⁷ Sr/ ⁸⁶ Sr同位体比地球化学図—	○城森由佳(名大・院環境)・南雅代(名大・年測セ)・後藤晶子(首都大学東京・理工学)・浅原良浩(名大・院環境)
P-13	小型飛行時間型質量分析計“MULTUM-S”の開発	○新聞秀一(阪大リノ)・三木伸一(MSI TOKYO INC)・豊田岐聡(阪大物)
P-14	Phase-Q探索と酸化処理による炭素構造の変化	○森下和彦(阪大院理)・奈良雅之(東京医科歯科・教養)・松田准一(阪大院理)
P-15	ⅢAB鉄隕石中のタングステン安定同位体分析	○深海雄介(東工大院理工・地惑)・入澤啓太(原研)・木村純一(JAMSTEC)・横山哲也(東工大院理工・地惑)・平田岳史(京大院理・地惑)
P-16	血液中のカルシウム化学種形態分離と同位体分析	○千先治樹・田中佑樹・山崎絵里香・横山哲也(東工大院理・地惑)・大野剛(東大院理・地殻化学)・松川岳久・篠原厚子・千葉百子・横山和仁(順天堂大医)・平田岳史(京大院理・地鉱)
P-17	サハラ98044のAl-Mg年代測定	○太田祥宏(東大理)・藤谷渉・杉浦直治(東大院理)・高畑直人・佐野有司(東大海洋研)
P-18	炭酸塩鉱物生成時のMg・Ca・Sr同位体分別	○大野剛(東大院理・地殻化学)・若林貴弘(東工大院理工・地惑)・平田岳史(京大院理・地惑)
P-19	古代アンデス人の毛髪を用いた同位体分析による食性の季節変動の検討	○瀧上舞(東大院新領域)・島田泉(Southern Illinois Univ.)・Rafael Segura (Catolica Univ.)・向井人史(国環研)・中野孝教(地球研)・米田穰(東大院新領域)
P-20	Fallout Sr 90を利用した乳幼児骨置換速度の推定: 窒素同位体分析による授乳習慣復元への応用	○蔦谷匠(東大・新領域)・平田和明・長岡朋人(聖マリ医大・解剖)・向井人史(国環研・CGER)・米田穰(東大・新領域)
P-21	開発した He 同位体比測定用質量分析計の評価と使い道	○馬上謙一・角野浩史・長尾敬介・野津憲治(東大)・岡崎隆司(九大)・大澤崇人(原研)・豊田岐聡・石原盛男・交久瀬五雄(阪大)
P-22	Vigarano 隕石中 Fluffy Type A CAI Melilite 単結晶における累帯構造と酸素同位体の関係	○片山樹里・伊藤正一・坂本尚義(北大院理・自然史)
P-23	大気中の一酸化二窒素における三酸素同位体比異常発生源を探して	○鈴木敦之・角皆潤・中川書子・小松大祐(北大院理・地球化学)
P-24	Laser ablation sulfur isotope analytical system at Shizuoka University	○山崎里英・松田惇志・高野葵・M.Satish-Kumar・和田秀樹(静大理・地球)
P-25	ガーネット中の希ガスについて	○俵研太郎・下良拓・松田准一(阪大院理・宇宙地球)
P-26	東濃地科学センターにおけるK-Ar年代測定システムの現状	○山崎誠子・山田国見・花室孝広・梅田浩司(原子力機構)・田上高広(京大)
P-27	ユレイライト中のダイヤモンドの顕微ラマン分光による研究	○長島加奈・森下和彦(阪大院理・宇宙地球)・奈良雅之(東京医科歯科)・松田准一(阪大院理・宇宙地球)
P-28	キンバーライトのハロゲン元素組成(中国・南アフリカ・グリーンランド)	○遠山知亜紀・村松康行(学習院大・自然科学)・山本順司(京大院理・地熱)・中井俊一・兼岡一郎(東大・地震研)
P-29	ストロンチウム・酸素・炭素同位体比を用いた日本産哺乳動物の産地識別の可能性	○覚張隆史・米田穰(東京大学・新領域)・中野孝教・湯本貴和(地球研)
P-30	ITP-FT法とDC-FT法によるガラス試料の年代測定	○青木かおり(立正大・地球環境)
P-31	遺跡出土遺物にみられる海洋リザーパー効果とその解釈	○宮田佳樹(名大・年測センター)・堀内晶子(ICU・理学研究科)・近藤恵(お茶の水大学・人間環境科学科)・吉田邦夫(東大・総合博物館)・西本豊弘(歴博)